



# ロータリーの原点に還る

ロータリーの発足そして5大奉仕の歴史を学ぶ

## ロータリーの原点に還る

20世紀初頭、急拡大するシカゴの街には多くの人々が集まり、  
その混乱と不信なかロータリーが創立された



# クラブ奉仕と例会の歴史

## ■ 第1回の例会 1905年2月23日



ポール・ハリス(弁護士)

ハイラム・ショーレー(洋服生地商)

シルベスター・シール(石炭商)

ガスターバス・ローア(鉱山技師)

良質な職業人（事業の経営者、法律家、医師、宗教家など）が定期的に会合を開き、親睦とお互いのビジネスを伸ばすことを考えた。

お互いの会社の利益のため、そして親睦が阻害されるので1業種1人とする。・・・・・・・・・・多くの人の共感を得て会員急増

# クラブ奉仕と例会の歴史

## ■ 第3回の例会（会員9名） 3月23日

会員の事業所で代わる代わる2週間おきに例会をする

### ロータリーの名称の決定

初代会長にシルベスター・シールがえらばれた

（依頼されたら快く引き受ける伝統が出来た）

## ■ 7回以降の例会

会合場所がホテルになり、固定された。

時間励行が原則になり、昼食を皆で食べる習慣とした。

例会を1週間に1回とする。4回以上休むと会員失格となる

## クラブ奉仕と例会の歴史

### ■ 1906年 定款制定

- 1) 本クラブの会員の事実上の利益の増大  
(原始的な職業奉仕で会員相互に利益を享受しあった)
- 2) 通常社交クラブに付随する親睦及びその他  
特に必要と思われる事項の推進

### ■ 1906年 SAAの制定

会場監督として

SAA (S e r g e n t - a t - A r m s) の制定

例会における最高の権限を持つ

# クラブ奉仕と例会の歴史

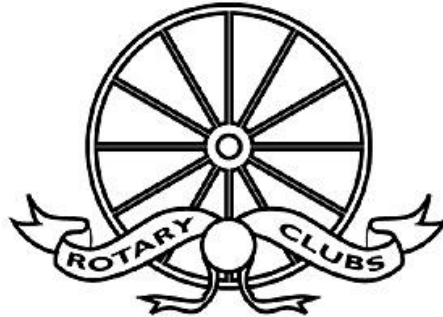
## ロータリーマークの決定(1906年)

1906年制定



印刷屋のハリー・ラグルスが  
馬車の車輪をデザインした

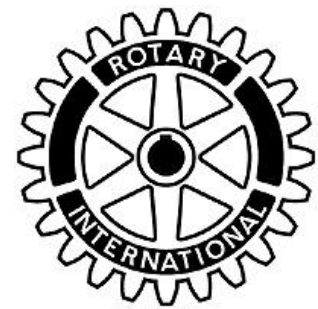
1910年制定



1913年制定



1926年制定



2012年

ロータリーのイメージアップ、  
公共イメージの統一を図るため

ロータリーのロゴマーク、  
ロゴタイプなどが一新されました。

## クラブ奉仕と例会の歴史

### ■卓話の始まり 1907年より

会員の会社経営や労使問題などの経営上の悩みを持ち寄って相談しあう、精神的互恵も定着した。

### ■ロータリーソングの開始 1907年

奉仕派と互恵親睦派との対立が激しくなった、会場の議論の場を和らげるために、ハリー・ラグルスが歌い始めたのが現在も続いている。

ポールハリスが好んで使っていた言葉『寛容』

## 1907年 社会奉仕の始まり

ドナルドカーターの入会拒否事件

### ①定款の追加(社会奉仕の原点)

シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める

### ②シカゴ市内に公衆便所の設置(1909年)





# クラブ奉仕と例会の歴史

## ■ロータリークラブの 拡大 1908年～

ポールハリスの尽力で2つ目のクラブが創立された

サンフランシスコ ロータリークラブ創立

そして オークランド、シアトル、ロサンゼルス

ニューヨーククラブ創立

## ■ ロータリークラブ連合体の設立 1910年

シカゴ大会にて

全米16クラブの連合体が結成された

初代会長にポールハリスが就任そして海外へ

## 1910年 職業奉仕の始まり

全米ロータリークラブ連合会第1回シカゴ大会

ロータリーの目的(綱領)が作成

その4条に『進歩的で尊敬すべき商取引の推進』

そして

アーサーシェルドンが 年次大会(シカゴ)でスピーチ

『最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる』

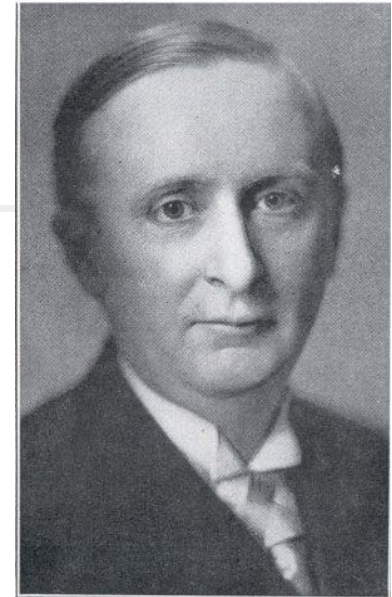
He profits most who serves his fellow best!

正式なモットーになる

He profits most who serves best”

現在のモットー

One profits most who serves best



## 1911年全米連合会 年次総会

### 『超我の奉仕』

“Service, not Self”

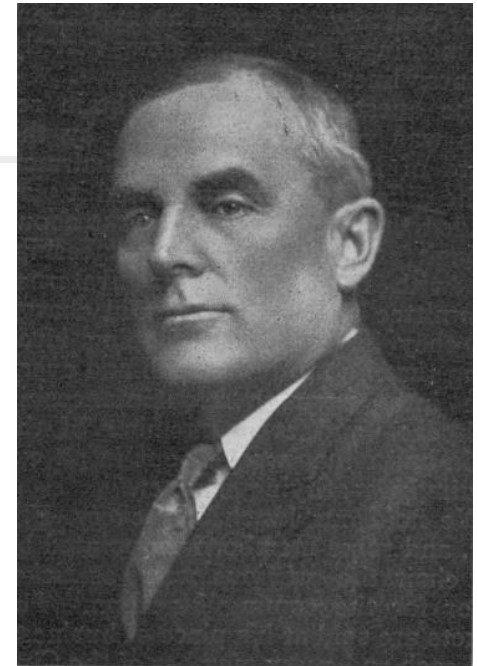
自分達で商取引を独占するのではなく、他の人達にも分け与える必要がある

### フランク・コリンズ

1911年ポートランド大会にて大会宣言の結びとして発表

1950年デトロイト大会でにモットーとなった。

“Service above self”



## 国際奉仕の理念の確立

1910年 ロータリークラブ全米16クラブの  
連合体の設立

初代会長にポール・ハリス  
カナダ、英国にRC設立

1919年第1次世界大戦終了と同時に世界中に拡大

1920年 日本の東京RCが設立

1922年 連合体が国際ロータリーと改称

**ROTARY INTERNATIONAL (RI)が発足**

国際奉仕の理念が作られた

綱領6 「ロータリーの奉仕の理想に結ばれた実業人と専門  
職業人の世界的親交によって、理解、親善と国際間の平和  
を増進する」

## ロータリー財団の始まり

**1917年** アーチ・クランプはアメリカ・ジョージア州アトランタで開催された国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案

**1947年** ポールハリスが死去し、その死を悼んで多くの寄付が集まり、目標の200万ドルが集まりました。

その後財団の教育的、人道的なプログラムがスタートしました。

# 決議23-34の背景

1912年～1923年まで  
奉仕活動の実践をめぐって論争が始まる

## 社会奉仕活動派

“Service above self”  
『超我の奉仕』

身体障害児救済活動  
奉仕活動の実践

「実践派」

We serve !

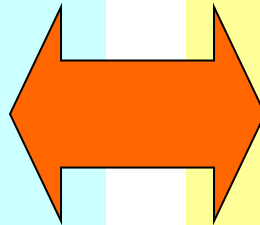
## 職業奉仕活動派

“He profits most  
who services best”  
『最も奉仕するもの  
多く報われる』

奉仕の心を形成する

「理論派」

I serve !





奉仕の理念と社会奉仕の理念の確立

---

1923年 セントルイス宣言  
「決議23-34」

「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」

「社会奉仕に関するロータリーの方針」

『奉仕するものは行動しなければならない……』

## 職業奉仕の実践

### 1932年ハーバート・テラー発表

#### 4つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



1932年 ハーバート・テラー発表



# 日本ロータリーのスタート

1920年 日本に初めてロータリークラブが誕生

1920年10月20日 東京ロータリークラブの創立

1921年4月1日 国際ロータリーから世界で855番目のクラブ  
として承認された

創立にあたっては米山梅吉と福島喜三次の両氏の努力による



## クラブ奉仕と例会の歴史

### ■メークアップの規定 1922年より

例会欠席を他クラブへ出席して補う規定を設けた

### ■ ニコニコ箱の開始 1935年

ニコニコ箱を大阪ロータリークラブが開始した。

### ■ 2001年～ 規定の緩和

一人一業種の原則が無くなり。

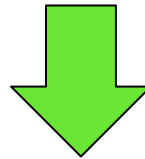
例会出席の規定が緩和された。(60%以上の出席等)

Eクラブへのメークアップが認められて。

# 社会奉仕の歴史

## 1992年「決議92-286」(サンフランシスコ宣言) 社会奉仕に関する声明ということで現在の指針

- 1) 地域社会内を定期的に調査し、各クラブ会員に地域ニーズを検討する。
- 2) 会員のたぐいまれなる職業上の能力や趣味の力を活かすこと。
- 3) 地域ニーズを汲み。地域内のクラブの立場や力量を勘案して始めること。
- 4) インターアクト、ローターアクトその他のグループと緊密に協力すること。
- 5) 社会奉仕プロジェクトが一般の人々に十分に認められるようにすること。



## 『ロータリーらしい地域社会奉仕』の指針

## 社会奉仕などから独立

2011年規定審議会で社会奉仕委員会などから独立

## 新世代委員会創設

2013年規定審議会で名称変更

新世代委員会から青少年奉仕委員会へ

青少年交換委員会

ローターアクト、インターアクト委員会など

- 
- そして2022年、世界のロータリーは
- 

全世界200カ国で

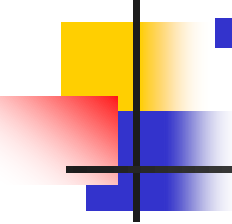
ロータリークラブは3500以上

**120万人のロータリアン**

日本では 2222クラブあり、

8. 4万人のロータリアン

ピーク時は12万人いました。

- 
- このように世界中に拡大した要因の1つ
- 

# 『寛容』

- ローターリーは創立以来、多様性を重要視してきました。
- 職業、人種、国、言語、宗教、性別、考え方など
- これらの違いを互いに尊敬を持って  
認あうこと……寛容です。  
これはロータリーの原点でもあります

# ロータリーの組織運営について

